

か ど ひいらぎ  
**香童の柊**

No. 28

壬生町立稲葉小学校 学校便り

平成30年3月16日

文責：校長 廣田 昌英

**座布団1枚！**

1月下旬に流行ったインフルエンザが、3月上旬になって再び流行ってしまいました。卒業式を20日（火）に控えた時期でもあり、これ以上感染者が増えないように担任は必死で予防を呼びかけていました。そんな3月5日（月）のことです。感染による出席停止児童が3名も出てしまった4年生の教室では、帰りの会で高山先生が子ども達に一生懸命予防を呼びかけていました。「みんな、今日は家に帰ったらまず何をしますか？」。当然「うがい」とか「手洗い」を期待していたのですが、子ども達は「ドアを開ける！」とか「靴を脱ぐ！」とか、今一つ切実に考えてくれません。みんな楽しそうに冗談を言って笑ってるんです。すると高山先生は「みんな、今インフルエンザにかかったらどうなると思ってんの？」と問いかけました。子ども達は一瞬「.....？」。すると続けて高山先生が「9日（金）のバイキング給食が食べられなくなります！」。途端に子ども達から笑顔が消え、「そうだ、まずいよ！」、「インフルエンザにかかったらたいへんだよ！」と切実に考え出しました。さすがは高山先生、お見事！非常に説得力がありました。

**全校へび鬼**

3月8日（木）の朝は、今にも小雨が降り出しそうな寒い朝でした。1年生の教室では「あー、へび鬼したいなあ。できるかなあ？」と心配している男の子が。なんのこっちゃ？とか思っていると、やがて全校児童が校庭に出て行きました。そして本校の特色でもある縦割り班に別れて集合し、南北に向かい合って、全校児童が一斉にゲームを始めました。蛇行した線上をお互いに相手陣地に向かって走り、相手とぶつかったところでジャンケンをし、勝ったらさらに進んでいきます。そして相手陣地までたどり着いたら勝ちのようです。蛇行する

から「へび鬼」なんですね。小雨が降り出す中で約10分間、子ども達は夢中になって走り回り、校舎に戻る頃には子ども達の体から湯気が立ちのぼっていました。1時間目が始まる前のわずかな時間ではありますが、これは楽しい企画ですよ。なんと運動委員の子ども達が自ら企画して、各教室にビラを配って周知していたんだそうです。全校児童が集まってみんなで楽しむ機会、今年度はこれが最後みたいです。運動委員の諸君、ありがとう！みんな（特に6年生）の思い出がまた一つ増えたようです。

**私は別に...**

皆さんは「検食」ってご存じですか？ザックリ言うと、給食の味（毒？）見です。学校給食法で、責任者が給食開始時刻の30分前までに行うこととされているんです。本校では校長と教頭が1週間交代で行っています。そして3月の第2週の検食は教頭が行う予定でした。しかし、9日（金）はバイキング給食。そのメニューは、主食【チーズパン・ライ麦パン・白米・赤かぶ青菜ご飯】、飲み物【牛乳・オレンジジュース・グレープジュース・麦茶】、主菜【鶏肉の唐揚げ・肉団子・マスの一夜干し・わかさぎフリッター】、副菜【豚汁・ふかひれスープ・青のりポテト・小松菜の磯香和え・ブロッコリーのサラダ・ミニトマト】、デザート【オレンジ・バナナ・青リンゴゼリー・ピーチゼリー・チョコプリン・イチゴのムース】です。これを全て食するのはなかなか大変です。なので仕方なく、ホントに仕方なく校長が検食をかって出ました。いやあ、幸せでした。全ておいしく、しかも食べても食べても無くなりません。満喫しました。大満足でした。学校栄養士も調理員もかなり大変だったことでしょう。しかし！来年度も是非、バイキング給食を実施していただきたいです。

.....ちなみに、子ども達のためにですよ。